

# 米国がベネズエラ制裁を再開する理由

ロジャー・ハリス

カウンターパンチ 2026 年 2 月 6 日

[Why the US Is Reimposing Sanctions on Venezuela - CounterPunch.org](https://www.counterpunch.org/why-the-us-is-reimposing-sanctions-on-venezuela)

米国の経済誌『フォーブス』でさえ、米国がベネズエラの金販売に再び制裁を科し、石油にも同じ制裁を科すという脅しに驚きを示した。特に石油制裁が復活すれば、ガソリン価格の上昇を招き、ベネズエラ経済をさらに衰弱させ、経済的な必要から国外に脱出せざるを得ない人々を増やすことになるだろう。

ベネズエラ政府の側としては、後悔していない。デルシー・ロドリゲス副大統領は、「ベネズエラに対する経済侵略の強化という間違った措置」に抗議した。もしワシントンが脅しのような措置を取れば、ベネズエラはアメリカからベネズエラ移民を送り返す送還便をキャンセルすると警告した。

バイデンは、インフレと不人気移民による大きな弱点を抱える選挙イヤーに、自らの足を撃っているのだろうか？『ニュータイムズ』紙は、これらの弱点を現職のアメリカ大統領にとっての「大きな危機」と表現している。民主党の苦境に追い打ちをかけるように、アメリカにいる多くのベネズエラ人が、制裁によって共和党を支持するようになっている。

## バルバドス合意で一時的に制裁緩和

国務省は、ベネズエラ政府が昨年 10 月に合意されたバルバドス協定と「矛盾する」行動をとっていると非難した。この合意は、米国との囚人交換と、ベネズエラが自国の石油と金の一部を売却できるライセンスの発行を取り決めたも

のである。この合意は、ベネズエラの一時的かつ部分的な制裁緩和を約束したが、主要な強制的な経済条項は、まだ残されていた。

限定的な制裁緩和でも、ベネズエラは、国営石油会社の収入が 27%増加すると見込んでいた。専門家たちは、平時における現代で最大の経済縮小を経験した国だけに、「緩やかな経済拡大」を予測していた。ベネズエラは、回復に向かっていった。

そうしたら 1 月 30 日、アメリカは、金売却のライセンスを取り消し、石油のライセンスを 4 月 18 日に失効させると脅した。それは、160 億ドルの収入減をもたらすものだった。アメリカの政策がひっくり返った表向きの理由は、ベネズエラの最高裁判所がマリーア・コリーナ・マチャードや他の野党政治家の公職への出馬禁止を覆すことができなかったからである。

バルバドス合意は「選挙保障」を前提としていた。しかし、過去の犯罪によって法的に出馬を禁じられていた特定の個人についての言及はなかった。実際、こうしたケースはよく知られていた。ベネズエラ政府高官は、失格者は今後も不適格であると繰り返し主張していた。バルバドスへのベネズエラ政府代表団のメンバーであるエクトル・ロドリゲスによれば、犯罪の許しは一度も交渉の議題に上らなかったという。

### **野党政治家マリーア・コリーナ・マチャードのケース**

ベネズエラ政府によるマチャードの処遇は、間違いなく厳しさよりも寛大さの側に偏っている。他のほとんどの国では、彼女のような前科のある人物は、刑務所に収監されているだろう。たとえばアメリカでは、2021 年の国会議事堂暴動に関与した 467 人が、マチャードよりはるかに悪質ではない罪でも投獄されている。

2002 年、マチャードは、カルモナ法令に署名し、クーデター政権を樹立した。ベネズエラのウーゴ・チャベス大統領は、アメリカの支援を受けた軍事クーデターで退陣させられていた。憲法は停止され、立法府は解散させられ、最高裁判所は閉鎖された。

ベネズエラの民主主義にとって幸運だったのは、クーデターが 3 日も続かなかったことだ。国民は自発的に街頭に立ち、選挙で選ばれた政府を復活させた。マチャードは、クーデター政府の設立令に誤って署名したと主張し、現在では信じられないことだが、恩赦が与えられた。

マチャードは、その後、自国に不利な証言をするためにパナマの外交代表を務めた後、公職への立候補を禁止された。彼女はまた、クーデター未遂とともに脱税や詐欺にも関与していた。さらに、この強硬右派は、アメリカによる軍事介入と過酷な経済的強制措置を要求していた。

マチャードは、ベネズエラの最高裁判所で選挙不適合を争うことを断固として拒否していた。しかし、ワシントンが法廷に出るよう指示すると、彼女は従順に従った。マチャードの訴えが却下されることは、ベネズエラの世論調査会社「ダタナリシス」のルイス・ビセンテ・レオン社長にとっても「明らか」だった。彼はこう説明した。「正直に言えば、アメリカ政府はこうなることを十分承知していた」。

『ニューヨーク・タイムズ』紙は、彼女の投票禁止を支持した最高裁の決定を、「米国の経済制裁の解除と引き換えに、信頼できる選挙の見込みに致命的な打撃を与えた」と評した。言い換えれば、ベネズエラの人々は、脅迫に屈することなく、犯罪者の公職への立候補を許さなかったのである。

## ベネズエラの野党

報道されていないのは、マチャードがどのようにして非公式に野党候補になったかということだ。通常、ベネズエラの野党大統領予備選は、アメリカのように国の選挙当局によって運営される。しかし、マチャードは、予備選挙を私的に運営するよう工作した。

予備選は不正だらけで、他の野党指導者たちは、マチャードに憤慨している。彼女の政治同盟（統一プラットフォーム）は、いくつかの野党を予備選挙から除外しただけでなく、投票記録は選挙後に破棄された。そのため、マチャード自身の連合メンバーの一部が不正を主張した際、投票集計再確認処理ができな

かった。さらに、野党予備選の運営には「SUMATE（スーマテ）」が、関わっていた。マチャードは、この民間非政府組織の創設者であり初代会長で、NED（全米民主主義基金）の資金提供を受けていた。

野党は、アトランティック・カウンシルやヘリテージ財団の関係者であるアリエル・コーエンのようなアメリカの保守的な政治評論家にさえ信用されなくなった。彼は、アメリカが、ベネズエラ所有の石油子会社「Citgo」を差し押さえたことを、「窒息戦術」の一環だと述べている。野党は、引き渡されたCitgoを経営破綻させ、国の資産を私利私欲のために利用した。

### **制裁は「機能しない」**

ワシントンは、問題を抱えている。アトランティック・カウンシルのジェフ・ラムジーは、こう嘆いている。「何年も制裁に耐え、何度もクーデターに耐え、失敗した傭兵の侵攻に耐えた政権をどうやって脅せばいいのか？不幸なヤンキーの解決策は、フォーブスが「ワシントン DC の強引な対応」と呼ぶような、「甚大な」人的被害を承知の上で行うことだ。

最近のアメリカ議会調査局の報告書が認めているように、アメリカの制裁は政権交代という暗黙の目標には「失敗」したが、「770万人のベネズエラ人を逃亡させた」経済危機を悪化させた。『Hillran』紙は、「制裁は依然としてベネズエラの日常生活を苦しめており、移民を助長している」とする意見記事を掲載した。

米議会の民主党の中には、アメリカの制裁を打ち切るよう求める声もある。石油企業のシェブロンなどの国内企業は、ベネズエラ市場の再開を切望している。国連は、「一方的な強制的経済措置」と呼ぶ制裁を全面的に非難している。メキシコは、バイデンが移民の根本原因に取り組むよう主張している。ラテンアメリカやその他の国々の政府も、制裁を解除するようアメリカに圧力をかけている。一方、国際人権法の専門家たちは、ワシントンが違法な集団処罰を行っているとは非難している。

アメリカ経済は、貿易を制限するよりも、制裁を受けた約 40 カ国との通商を促進する方が有益であることは間違いない。そして、アメリカ南部国境の移民危機に対する最も確実な解決策は、多くの人々が故郷を離れざるを得ない状況を生み出している制裁を終わらせることである。米国の主要メディアでさえ、「制裁は 効果がない」とほぼ例外なく結論付けている。

## ベネズエラ制裁の根本的な目的

制裁が「効かない」のであれば、経済的に逆効果なのであれば、そして多くの苦しみと悪意を引き起こすのであれば、なぜ制裁を行うのだろうか？ 残念な答えは、アメリカ帝国の目的のために制裁は「機能」するということだ。

2015 年、オバマ大統領は「国家非常事態」を宣言した。ベネズエラが、アメリカの国家安全保障にとって「異常で並外れた脅威」であると主張したのだ。これは、フェイクニュースではない。帝国の覇権主義は、ベネズエラのような国がもたらす「お手本のような脅威」を理解している。ベネズエラ・アナリシスのリカルド・ヴァスが観察したように、ベネズエラは「グローバル・サウス、特にラテンアメリカにとっての希望の光であり、自国の『裏庭』におけるアメリカの覇権主義とかけ離れたもの」なのである。

ワシントンが自称する「ルールに基づく秩序」は、特に中国が世界の経済大国として台頭してきたことで脅かされている。帝国の世界観では、主権をもち社会主義を目指すベネズエラを忌み嫌うよりも、リビアやアフガニスタンのような破綻国家を持つ方がいいのだ。

要するに、制裁は、社会主義を目指す国家が成功するのを阻止するための道具なのだ。アメリカがベネズエラに科した不幸は、ヤンキーの支配に反抗する主権をもつ社会主義プロジェクトの結末を警告するものとして、ワシントンに利用されている。

( 翻訳：ベネズエラ大使館訳、新藤通弘監訳 )